

学校教育目標

枿の木のように 深く根を張り 幹太く 枝葉ゆたかな人

心も体もたくましい子ども

- ・明るく、よりよく生きようとする子ども
- ・何でも進んで**楽しく**やろうとする子ども
- ・自分の成長や変化に喜びを感じ、未来について考える子ども

人やものを大切に作る子ども

- ・友だちの良さや違いに気づき、ともに笑顔で関わり合う子ども
- ・自分から人やものに働きかけ、**ありがとう**の気持ちを持てる子ども

よく考える子ども

- ・自ら疑問や未知の課題に気づき、関わり合って解決しようとする子ども
- ・解決しようと頑張った過程や成果に**うれしさ**を感じ、学び続ける子ども

“明日も来たくなる小山小”

安心と達成感を大切に、自己肯定感を高める教育活動をつくる

①あいさつ・そうじ・歌声づくりで開かれた心と感性を高める指導

- ・児童会、クラスから発信する気持ち良い挨拶
- ・心を込めた取り組みから生まれる無言清掃
- ・毎日クラスで歌の時間

②全教育活動における人権教育の実践

- ・多様性を認め合い支え合う学級・授業づくり

③ポジティブな心と体を育成する環境づくり

- ・食育や保健指導で心と体づくり
- ・体力向上の目標の設定と挑戦の場の工夫

④自分の成長を実感できる振り返り

- ・有効な振り返りのための記述内容の工夫と場の保証

心と体づくり

関係づくり



学びづくり

①安心で楽しい学級・人間関係づくり

- ・SOSカードによる児童の心の定期的調査
- ・QU検査の実施と活用
- ・対人関係づくりゲームの実施
- ・おひさま言葉の伝え合い

②人・もの・ことの思いに気づき、感謝を伝える活動の実践

- ・地域の人・もの・ことに学ぶ活動

③学級・学年・異年齢間・地域の方との交流

- ・仲よし学級の交流（児童会活動・読み聞かせ・清掃・総合の時間）
- ・にこにこタイムの導入

④支援を要する児童への共通理解と連携・チーム支援

- ・教育支援会議の実施
- ・包み込む支援

⑤安全で過ごしやすい環境づくり

- ・安全点検の実施
- ・花作り

①「できてうれしい・わかってうれしい・友達と一緒にうれしい」授業づくり

- ・児童の内面に目を向けた心が動かされる授業づくり
- ・体験的な学習活動

②教師の学び合いによる、全校テーマ「自分から表現したくなる授業づくり」の研究

- ・連学年による研究推進
- ・一人一公開授業
- ・環境と授業のUD化

③「知りたい・伝えたい」を実現する言語活動の充実

- ・事象との対話、友との対話、自分との対話の時間の設定
- ・学習カードの利用→書くことの指導
- ・伝え合う場の設定

④学級の中心となる活動の創造（生活科・総合的な学習の充実）

- ・年間計画の作成と他教科との横断的カリキュラムによる取り組み
- ・「ふるさと小山（須坂）」の教材化

⑤家庭との連携による家庭学習の充実

- ・その日の学習の定着を図る、家庭学習の日常化
- ・自主学習（高学年）をすすめる工夫
- ・確実な教師の見とどけ

教職員・学校

- ・子どものよさを発見し、思いを受け入れ、学び続ける教職員研修
- ・参観日、学校行事等を通じた開かれた学校

保護者

- ・保護者が参加、参画し、つながりと対話が生まれるPTA活動
- ・学校評価アンケート、おたより等による情報公開

地域

- ・ふるさと小山「に・を・から・で」学ぶ環境
- ・枿の木コミュニティの推進（運営委員会、支援ボランティア）
- ・子どもたちの安全の見守り

教職員・保護者・地域の連携・協働相互の連絡・相談・情報共有